

聞こえの相談会

〈プログラム〉

講演

聴覚の獲得と回復—補聴器と人工内耳—

講師：筑波大学附属病院 耳鼻咽喉科 田淵 経司 先生

体験発表：人工内耳装用者の話
質疑応答

補聴器・人工内耳の
展示も行います。

日時：平成27年3月1日(日)

13:30～16:00 (13:00受付開始)

会場：ひたちなか市総合福祉センター

3階 大会議室

〒312-0041 ひたちなか市西大島3-16-1

参加費：無料

主催：特定非営利活動法人茨城県中途失聴・難聴者協会

後援：一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
人工内耳友の会[ACITA]
声援隊

協賛：株式会社日本コクレア

協力：人工内耳友の会[ACITA]茨城支部
メドエルジャパン株式会社
リオネットセンター茨城

お問い合わせ先：

特定非営利活動法人茨城県中途失聴・難聴者協会
事務所 電話・ファックス：(029)857-5138
事務局 Email: ibananoffice@yahoo.co.jp

会場案内図



JR常磐線勝田駅から 車で約5分(駐車場：P)
徒歩約20分

情報保障
について

会場には要約筆記及び磁気誘導ループを設置しますので、聞こえが不自由でも安心してご来場ください。

この集いは障害の有無に関係なく、どなたでもご参加できます。
ご友人やお知り合いをお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

裏面もご覧ください。



人工内耳システム一式



プロセッサを装着している様子

人工内耳とは？

人工内耳とは、内耳の中に電極を埋め込み、機能が残っている聴神経を直接的に刺激して聴覚を取り戻す人工臓器です。

人工内耳は補聴器でも音を聞くことのできない重度難聴者にとって「音のない世界から音のある世界へ」の大きな福音となっています。しかし人工内耳は手術をするだけでなく聞こえるものではなく、適切な指導訓練（リハビリ）が重要です。また、本治療は健康保険の対象になっています。

なお、当日ご講演くださる田淵経司先生は、下記施設にて人工内耳の手術を手がけていらっしゃいます。詳しくは下記までお問い合わせください。

■筑波大学附属病院 耳鼻咽喉科

田淵 経司 先生

TEL:(029)853-3570

ホームページ：

<http://www.s.hosp.tsukuba.ac.jp/>

人工内耳の対象になるのは次の方々です。

- 両側高度感音難聴の方 ●高度老人性難聴の方
 - 難聴のレベルが両耳90dB以上の方
 - 補聴器を装着しても効果が見られない方 ●病気・事故等により失聴した方
- ※人工内耳は小児にも対象となります。

情報保障に関して

当日は要約筆記*、磁気誘導ループ**を設置しますので、聞こえない方でも安心してご参加できます。

*要約筆記

手話がわからない聴覚障害者のためにパソコンやOHP、OHCを使用して、話されている内容をスクリーンに投影して知らせるコミュニケーション補助手段です。

**磁気誘導ループ

補聴器のスイッチを「T」または「MT」に切り替えることにより、マイクを通した発言者の声が直接補聴器に入るシステムです。雑音に煩わされることなく聞くことができる装置です。